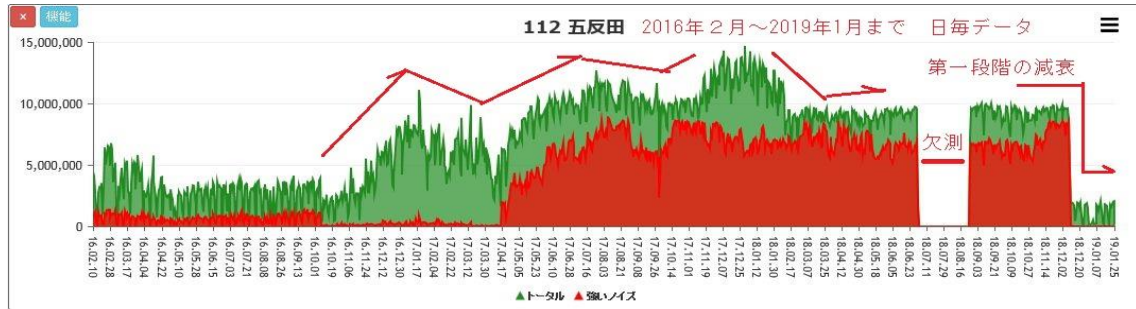


200605 各地の収束状況について

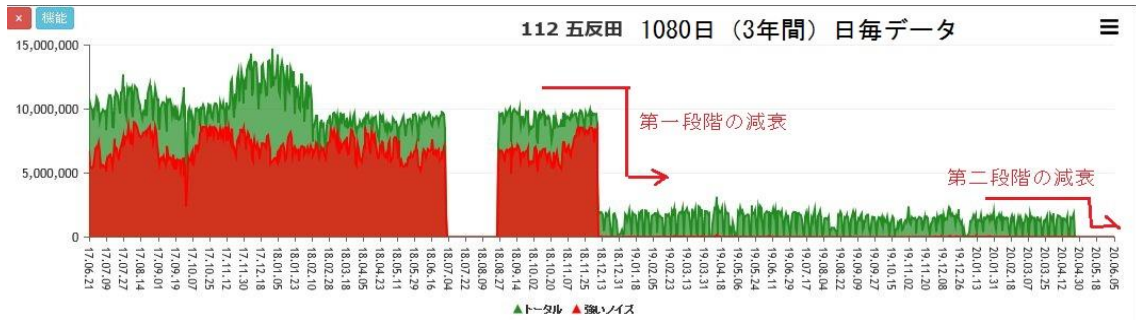
五反田の長期データが完全な収束>

先日来、五反田の数年に渡る長期データが 昨年1月に第一段階の収束をし、その後、この4月に第二段階の収束をしました。そしてその後、徐々に減衰し、データは収束を続けて、ここ数日で完全な収束に至る様子です。

2016年2月～2019年1月までの3年間の(日毎)データ



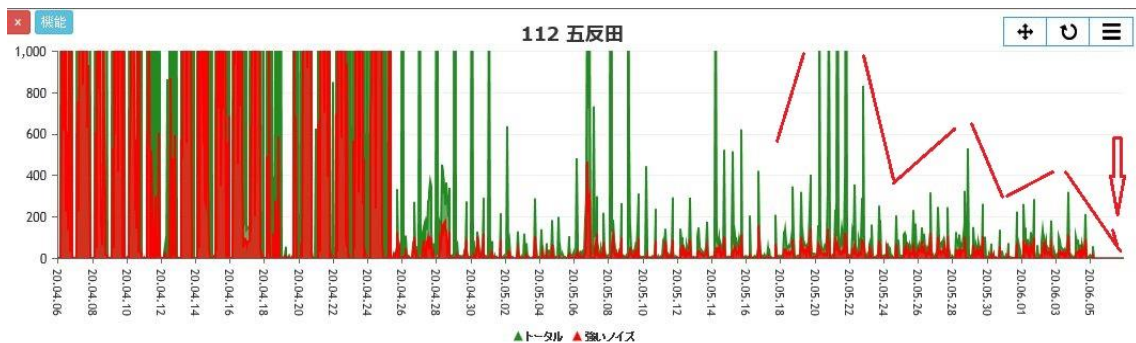
2017年6月～2020年6月までの3年間の(日毎)データ



五反田の収束状況 五反田 360日(日毎)データ



五反田 60日データ



五反田のデータは山の形を繰り返しながら次第に収束していくので、先月5月には 何度か完全な収束のようなデータとなりましたが 茨城県北部を震源にして6月1日に M5.3

6月4日にM4.7が発生しましたが、いままでの五反田のデータの長さと考えたらかなり地震の規模が小さいと思われます。

<最近の茨城の地震と五反田の15日データ>



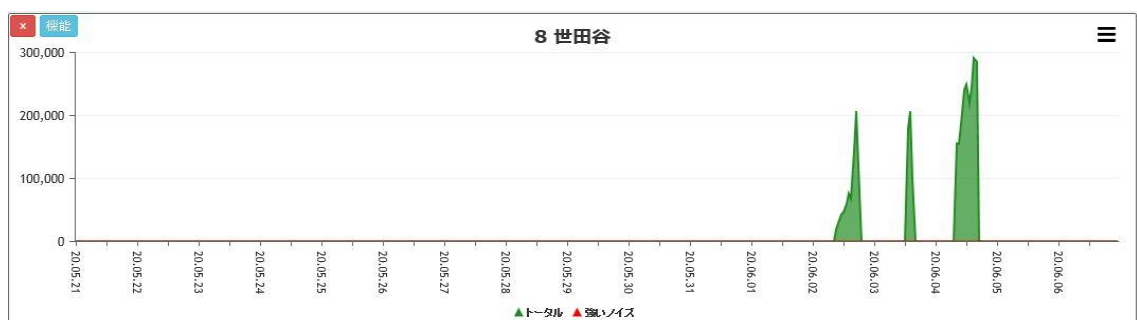
しかし今日（6月5日）現在、データが縦軸100個を切っており、ここ数日でほぼ完全な収束に至ると考えられます。

五反田15日データ（6月4日現在）



また、この同じタイミングで世田谷観測点に大きな独立した1本立ちが3本出現しました。五反田のデータとは必ずしも同期しませんが、大地震の直前にこうした1本立ちがあらわれることは多いので、これも同様に大地震の前兆の可能性もあります。

世田谷の1本立ちが3本



そうしたことから、ここ数日の間に関東直下のM6を超える大地震の可能性があり注意が必要です。また震源は関東直下以外に、長く群発地震のあった長野中部、あるいは伊勢のデータが同期していることから三重県沖、あるいは遠州灘の可能性もあります。

以下は、関東、中部の各地の360日（日毎）データの収束状況です。

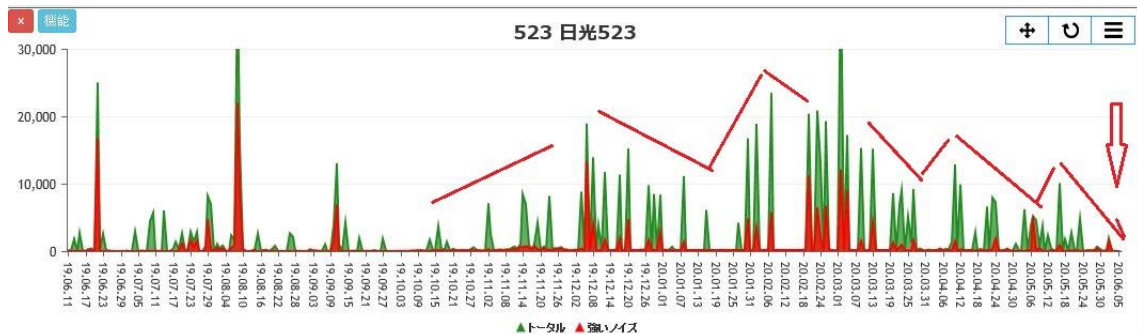
大島 360日（日毎）データ



甲府 360日（日毎）データ



日光 360日（日毎）データ



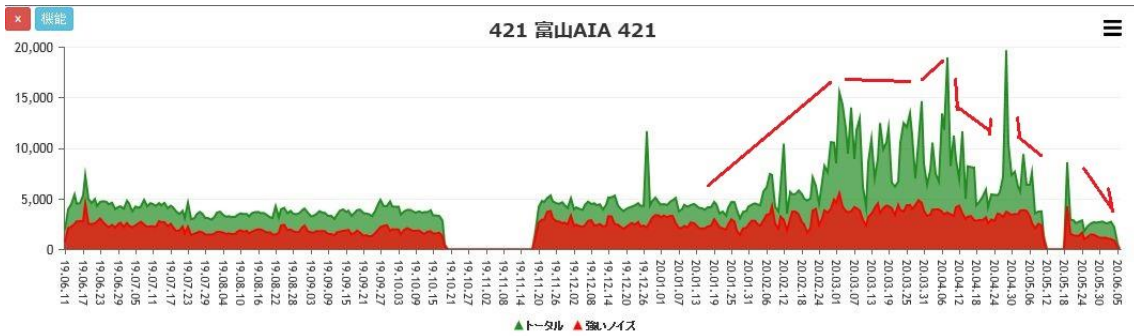
安曇野 360日（日毎）データ



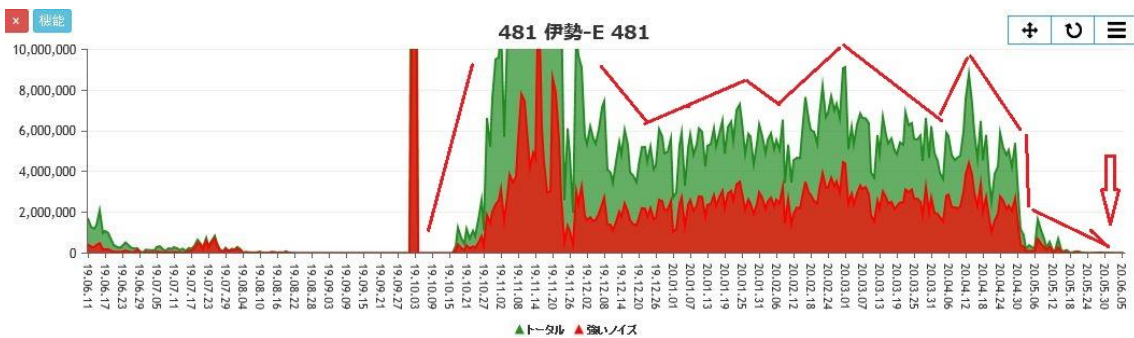
福井 360日（日毎）データ



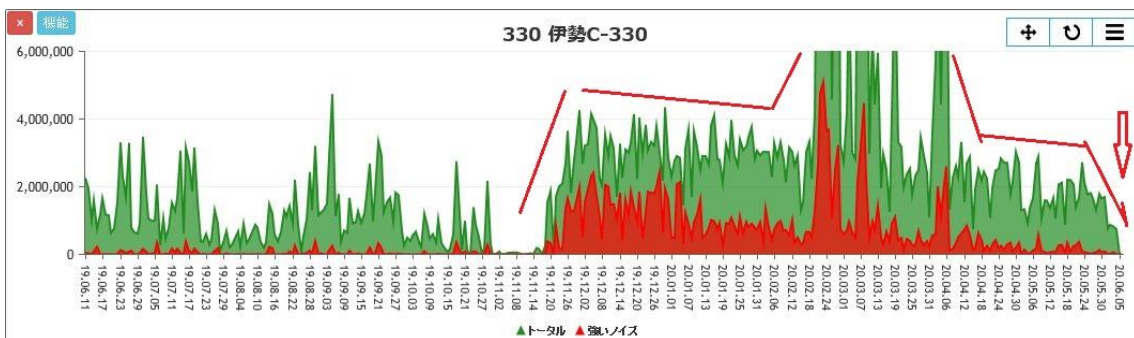
富山 360 日 (日毎) データ



伊勢 E481360 日 (日毎) データ



伊勢 C330360 日 (日毎) データ

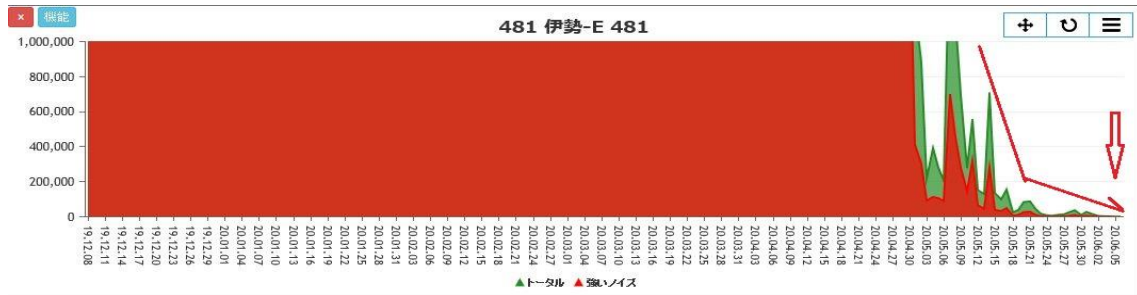


印南 360 日 (日毎) データ

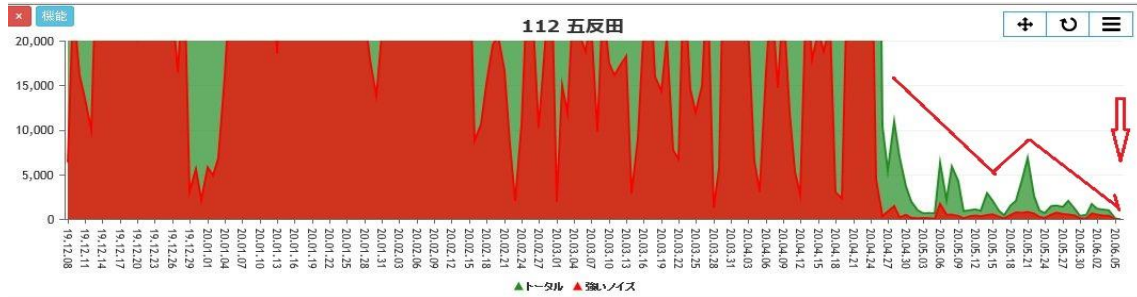


伊勢 E481 と五反田 180 日 (日毎) データの比較>

伊勢 E481 180日（日毎）データ



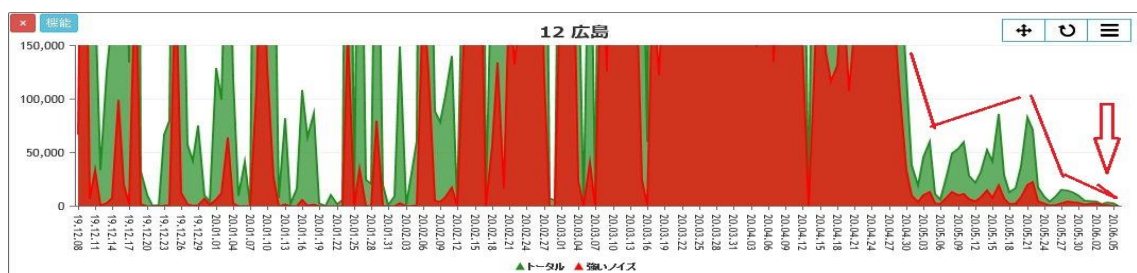
五反田 180日（日毎）データ



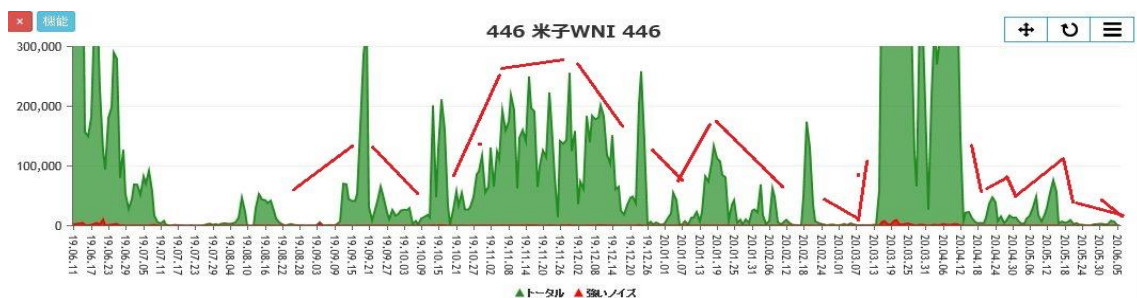
~~~~~

また 上記と同じタイミングで関西、中国地方のデータも収束傾向にあります。

広島 360日（日毎）データ

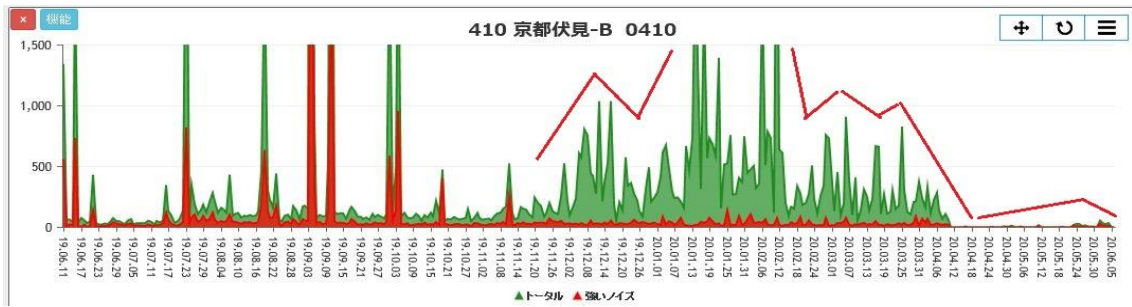


米子 360日（日毎）データ

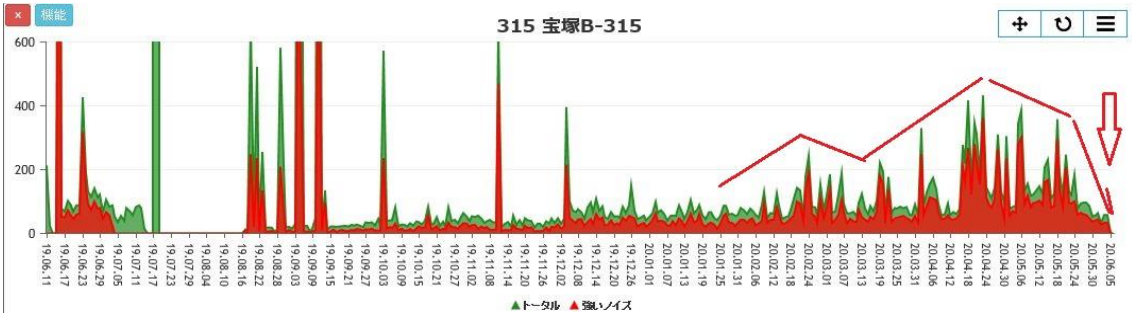


その他関西～九州について>

京都 360日(日毎)データ



宝塚 360日(日毎)データ



山口柳井 360日(日毎)データ



なお明日6月6日は満月でここ数日は、地震発生のトリガーとなる“満月トリガー”にかかることから数日は大きな地震に要注意です。

PREV 2020年6月の月齢 NEXT

2020年6月 表示

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  |
|    | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |